



担い手確保に向けた戦略的な取組 (入職・定着の支援)

令和4年1月31日
公共事業運営課



**担い手確保に向けた取り組みを
より良くするためには、
どのようなことをすればよいか。**



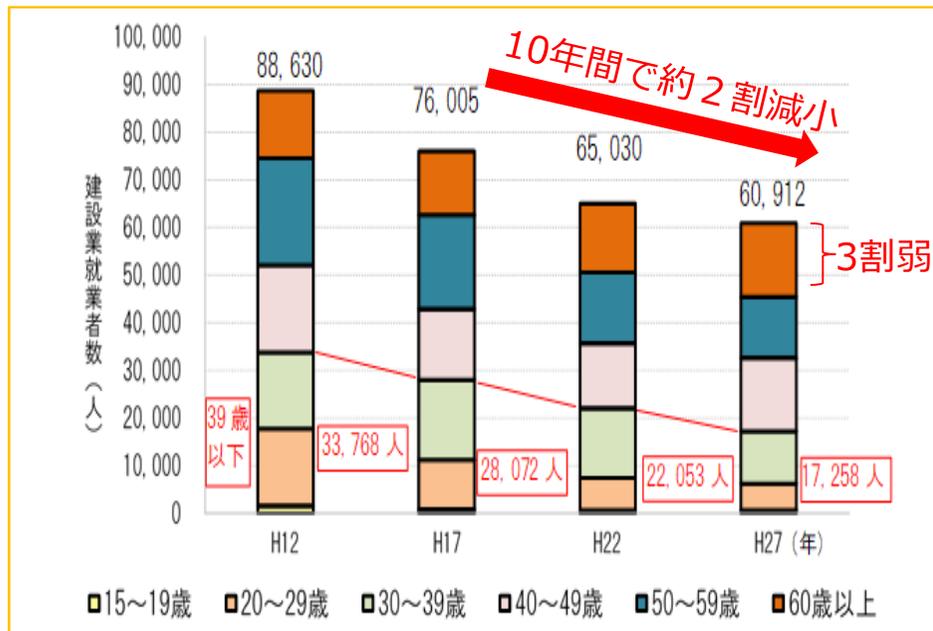
1. 建設業の現状 P3
2. 入職・定着しない原因 P4
3. 課題、課題解決に向けて P5~6
4. 取組方針 P7~8
5. 取組事例（教育機関への取組） P9~15
6. 取組事例（PR） P16~18
7. 今後の取組 P19~20



1. 建設業の現状

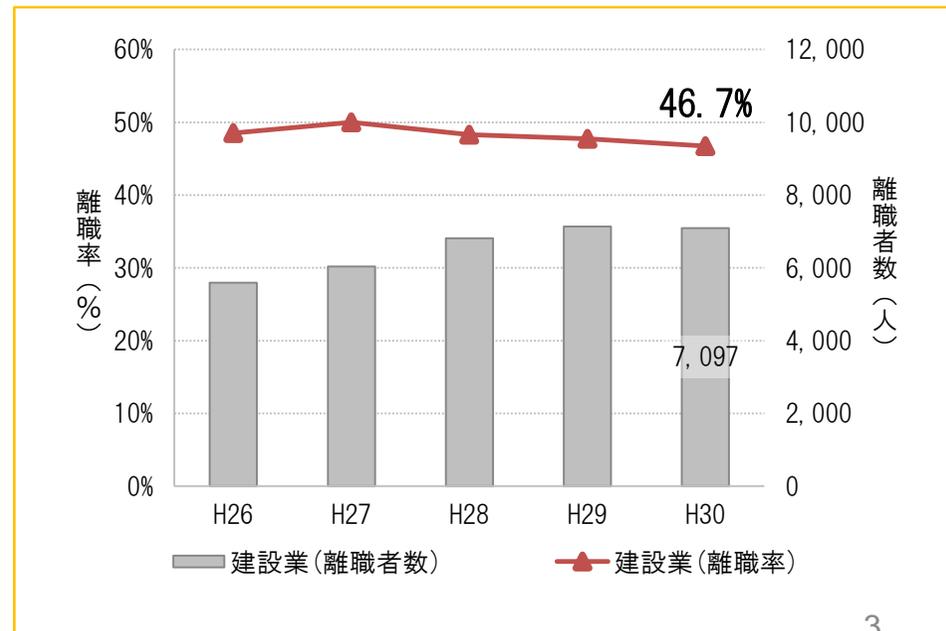
- ・ 県内建設業就業人口の減少が深刻。（若手入職者が激減）
- ・ 全体の約3割が60歳以上で、10年後には大半が引退。
- ・ 建設業の高卒就業者は約5割が3年以内に離職。

県内建設業就業者数



出典：総務省「国勢調査」

建設業の新規高校卒業者の3年目までの離職状況



出典：厚生労働省「新規学校卒業就職者・離職状況調査結果」



2. 入職・定着しない原因

<入職しない理由>

- ・ 建設業の事を知らない。（知る機会が無い）
- ・ 3K（きつい、汚い、危険）のイメージが強い。

<若年就業者の主な離職理由>

- ・ 自分がやりたい仕事とは異なる内容だった。（ミスマッチ）



○建設業の世間へのイメージや情報が昔のまま。

○建設業のやりがいや魅力が伝わっていない。

○昔と違う今の建設業のイメージをどのように誰に伝えるのか。

○建設業のやりがいや魅力はどうやれば伝わるのか。

□伝えたいこと

「やりがい・魅力」

- ・多くの人と関わりながら、そこで暮らす人の**安全・安心を守り社会に貢献**。
- ・**地図に残る**ものづくりに携わることができる。
- ・まちの**風景や環境が変わる瞬間に立ち会う**ことができる。・・・etc

「イメージ」

- ・**新3K「休暇・給与・希望」の実現に向けて取り組んでいる**産業。
- ・ICTなど新技術の飛躍的な向上により、**クリーンな職場環境**。・・・etc



3. 課題解決に向けて

○生徒や進路担当教諭への直接的なPRを展開し、
企業と生徒・先生の接触機会を創出。



担い手確保には
教育機関と建設企業との連携が不可欠！



教育機関と建設企業との連携

(1) 県立高校校長会へ要請 (R2)

- ・ 高卒者の入職を確保するため、普通科高校へ拡大し、出前授業等への参加を要請

(2) 建設企業と高校（普通科）を個別訪問 (R3)

- ・ 教育機関のキャリア教育に沿った取組
- ・ 企業取組への参加要請

「進路指導教諭等からの声」

- ・ 建設企業との関係性を構築したい。
- ・ 生徒はSNS・WEBで情報収集する。
- ・ 先生が建設業を学び、知る（企業リスト）機会が欲しい。

「建設企業からの声」

- ・ 学校の敷居が高く訪問できない。
- ・ 学生に建設業を伝える機会が欲しい。



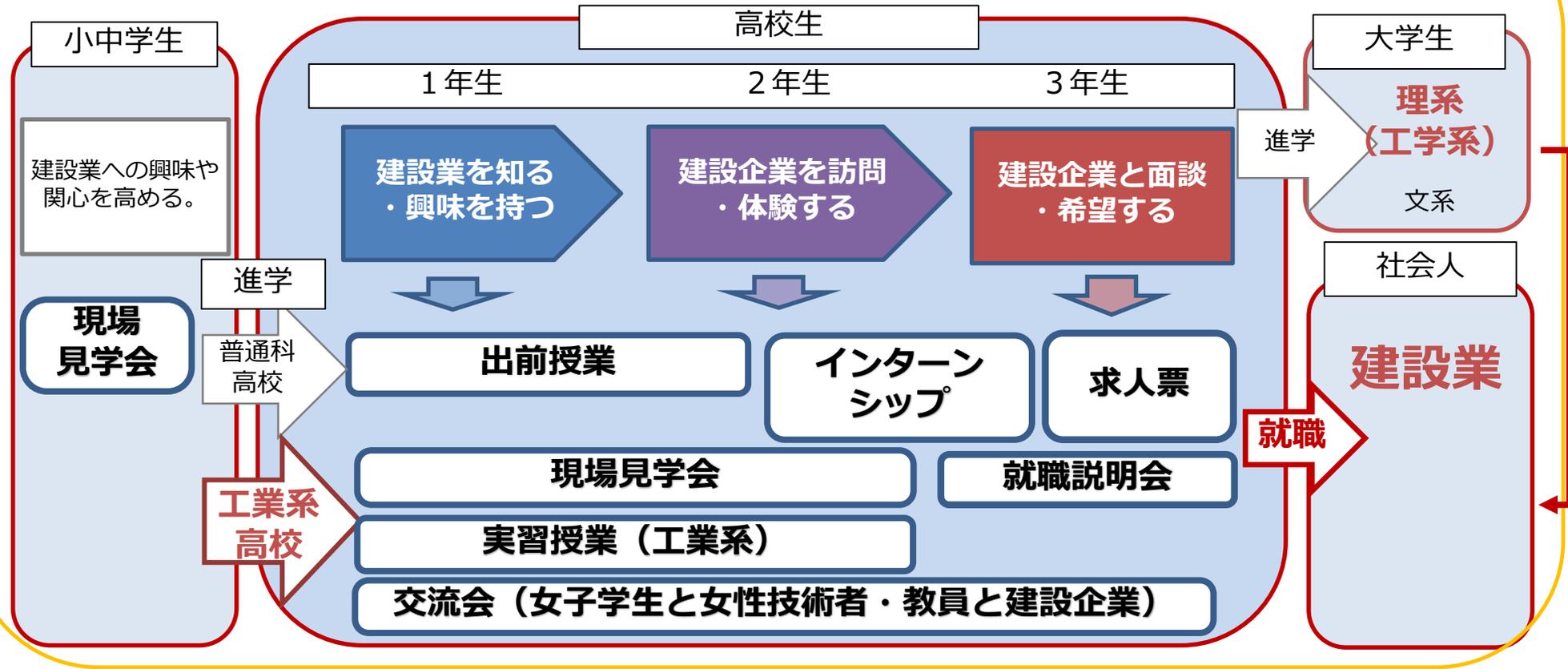
支援
マッチング





4. 取組方針

□教育機関のキャリア形成に対応した戦略的な取組



建設企業と教育機関の連携支援

出前授業

普通科高校（R3.7）



現場を見てみたい！

- ・地域の主要産業である建設業について学ぶ機会を新たに2校開催
- ・出前授業をきっかけに現場見学会の実施(R3.11)も決定

現場見学会

普通科高校（R3.11）



土木系で良い会社をみつけたらいいな。

出来上がった時には達成感があり、すごくやりがいのある仕事だ！

今までは力仕事と思ってたけど、ドローンを使うところなど、建設業も楽しそう。

- 普通科高校は、昨年より2校多い3校で開催。
- 建設現場の体験により、建設業の魅力を発信！

現場見学会

工業系高校 (R3.11)

今の時代の技術が建設業でも活かされているんだな。



現場見学会に参加して、建設会社への就職も選択肢に入れようと思った。

- 工業系高校は、7校で開催。
- 新技術に触れ合う機会と即戦力の授業をマッチング。

インターンシップ

工業系高校 (R3.11)



現場監督には、現場の人との連携など多くの仕事があるので、責任感があることを学んだ。



初めて使う機械や道具を色々体験することができ、就職に関する情報も数多く入手できた。

- 例年 四日市工業、四日市中央工業、伊勢工業の生徒が参加。
- 令和3年度は四日市工業、四日市中央工業の生徒が参加。

実習授業

工業系高校（R4. 1）

安全に作業することです。
アスファルトはとても熱い
ので注意が必要です。



舗装工事で特に気を付ける
ことは何ですか？



ローラーの運転
難しい！

はじめから出来上がりまで、
なかなか見ることが出来
ないので良かった。

- ・ 高校と建設企業のニーズをマッチングした実習授業を開催。
- ・ 高校の未舗装箇所を企業と共同作業。

女子学生と女性技術者の交流会

工業系高校（R3.12）



産休や育休はとれる環境ですか？

私は、会社で初めての女性技術者です。入社後に産休制度を作ってくれました。

やりがいを感じる時はどんな時ですか？

給料は安定していますか？

- 女子学生、建設企業の女性技術者、県職員女性技師によるグループトーク。
- R3も継続し開催（四日市工業 12月開催）。伊勢工業とも開催を調整中。



現場見学会

中学校 (R3.11)

歩いている人、自転車のことを考えて安全な道路を作ってくれているんだ。



レーザーを使って正確な距離を計測しているんだ！



水の流れを考え側溝を据えるのは難しそうだけど、面白そう！



機械の振動の強さにびっくり！



- ・令和3年12月まで3事務所で実施。
- ・伊賀建設事務所開催の見学会では、196名の生徒が測量機器、小型機械の操作を体験。
- ・感染対策として3日間、2班を分けて開催。

- 「インターンシップ受入事業所の案内(WEB)」登録促進(R2)
- 建設業PR冊子の作成

建設業
職場体験・インターンシップ・職場実習
協力事業所

三重県建設産業担い手確保・育成協議会

令和3年4月

建設現場で働く人の1日を見てみよう!!

8:00	体操・安全朝礼	8:00		毎朝全体朝礼とラジオ体操。一日の始まりは元気に気持ちよくお互いに体調確認を行う。
8:20	安全ミーティング KYK			現場開始に重要な測量現場は採取りが厳密とされています。慎重に!
8:30	作業開始前点検	8:40		
8:40	施工現場管理(測量等)			
10:00	休憩	10:00		休憩も大切な時間です。心と体を一度リセット。
12:00	昼食			
12:45	昼礼	12:00		昼食は仲間と和気藹々、仕事以外の会話も一人で感動もあります。あくまでも自分のしたいように。
13:00	施工現場管理(指揮・監督等)			現場の指揮・監督です。図面等 確実な情報正確な要望を伝達し施工管理を行う。
15:00	発注者会議・段階確認	13:00		
16:00	安全工程打合せ	13:00		
17:00	現場終了・後片付け	16:00		翌日行われる作業内容の確認や、資材調達。本日の反省なども。
17:15	社内事務処理	16:00		デスクワークも重要な仕事です。書類作成や提出物の整理は速やかに。
19:00	帰宅	17:15		

※すべての企業に当てはまるわけではありません。

受入企業位置図

受入企業一覧

番号	市町名	名称	法人	電話番号	Eメールアドレス	HP (URL)
1	桑名市	株式会社 カキター	三重県建設工業協会 事務局 岩崎 正	059-728-4130	tsukataji@netbbs.com.co.jp	http://www.kakita.jp/
2	桑名市	日本測量株式会社	石森 正樹	0594-72-3335	ts3335@jgs.ocn.ne.jp	
3	桑名市	建設三建株式会社	高橋 浩	0594-75-0001	なし	なし
4	桑名市	元元工業株式会社	土橋 加藤 ゆかり	0594-45-0300	tsuker@teigen.co.jp	http://www.teigen.co.jp
5	桑名市	伊勢三建工業株式会社	岩波 洋	0594-72-0891	tsf@isekai.com.co.jp	http://www.isekai.com.co.jp
6	桑名市	株式会社ナガシマ	高橋 啓博	0594-47-3633	tsf@nagashima.co.jp	http://www.nagashima.co.jp
7	桑名市	株式会社同済	清水 賢一	0594-44-3037	ts.j@tsk-j.com	http://tsk-j.com
8	いなべ市	森川建設株式会社	森川 幸彦	0594-44-2652	ts@shimokawa.co.jp	http://www.shimokawa.co.jp
9	いなべ市	森川建設株式会社	代表取締役 森谷 孝	0594-78-0030	ts@shimokawa.co.jp	http://shimokawa.co.jp

- 建設業のPR冊子の作成を支援。
- 建設業の1日の流れを掲載、インターンシップ等の協力事業所を掲載した冊子を高校訪問時に配布。(20校)
- 訪問時のヒアリングにより内容を充実。



□ 写真展の開催



(県庁県民ホール)



(桑名庁舎)



(伊勢庁舎)



(百五銀行津駅前支店)

・ 建設業の魅力を伝えるため受発注者から集めた写真を展示。

テーマ：「地域の建設企業（従業員）が県内の公共工事などで活躍している写真」

会場：県庁、地域機関庁舎、百五銀行（令和3年度12会場延べ132日開催予定）



□ SNSを活用 (HP、Twitter) し、広く魅力を発信




三重県 県土整備部
@mie_kendoseibi

三重県県土整備部の公式アカウントです。三重県が管理する道路の整備や利用に関する情報、河川や海岸の防災に関する情報、住まい・まちづくりに関する情報、日々の業務や建設現場の様子など、公式マスコット「ちどりん」と一緒にお届けします。

📍 三重県 🌐 pref.mie.lg.jp/D1KENDO/
📅 2021年6月からTwitterを利用しています

51 フォロー中 1,000 フォロワー



建設業の魅力発信

地域の建設業は、県民生活に必要不可欠な社会資本の整備・維持修繕はもとより、地域の安全・安心や雇用の確保など、重要な役割を担っています。県内各地で活躍する、地域の建設業の魅力を発信していきます。

- 写真展「建設業の魅力発信」を開催します。(高名建設事務所)
- 写真展「建設業の魅力発信」を開催します。
- 写真展「建設業の魅力発信」を開催します。
- 建設業の魅力発信「地域の安全・安心を担う建設業」(Vol.2令和3年8月20日)
- 地域の安全・安心の役割を担う建設業で働く皆さんの写真展を開催します。

地域の安全・安心を担う建設業 vol.1

家畜伝染病発生時の緊急対応

令和3年4月13日に津市で豚熱が発生し、県との防疫協定による要請を受けた三重県建設業協会津支部の建設企業(延べ238人)が昼夜を問わず迅速に対応し4月23日に作業を完了しました。



防疫作業は、スピード感が求められおり、連日満員の参加時には地域の建設企業の機動力が必要不可欠です。



作業員は、慣れない防護服を着用し殺菌剤を散布した家畜の運搬・運却作業を行っています。心身ともに疲労を伴う作業ですが、建設業の社会的使命として奮闘しています。

建設業は、いつ、どこで発生してもおかしくない家畜伝染病や災害発生に迅速に対応し、県民の安全・安心を下支えする役割を担っています。防疫対応に携わった建設企業の皆様に感謝申し上げます。

建設業が地域の守り手としての役割を将来にわたって担えるよう「第三次三重県建設業活性化プラン」の取組を推進しています。

地域の安全・安心を担う建設業 vol.2

20210820

地域の安全・安心の役割を担う建設業で働く皆さんの写真展

建設業で働く皆さんが県内各地で活躍する姿や魅力を伝えるため、写真展を開催しました。

期間 令和3年7月26日(月)から7月30日(金)まで
場所 三重県庁 1階 県民ホール(津市広明町13番地)



建設業が地域の守り手としての役割を将来にわたって担えるよう「第三次三重県建設業活性化プラン」の取組を推進しています。



支援の充実

□ 建設企業と教育機関との連携拡大の支援

- ・引き続き、高校個別訪問を継続的に実施。
- ・普通科高校教員と建設企業との交流会を開催。
(北勢地域を対象に3月中旬開催予定)

□ 業界団体のPR資料等の充実を支援

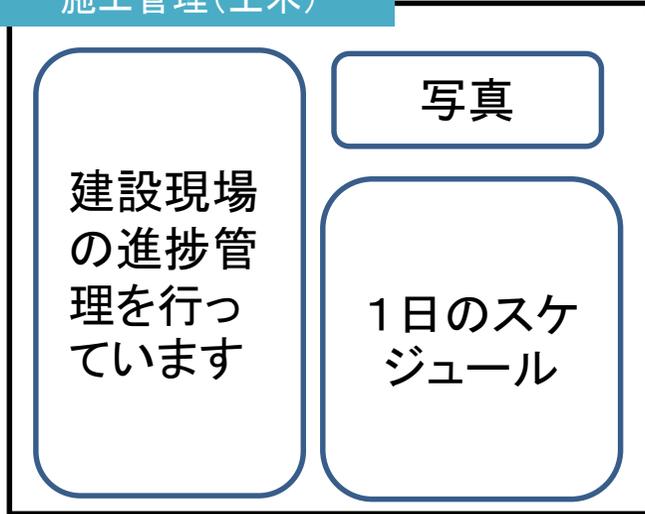
- ・就職に必要な情報（学生のニーズが高い情報）を冊子に反映。

□ SNS・HPを活用し、随時、魅力を発信

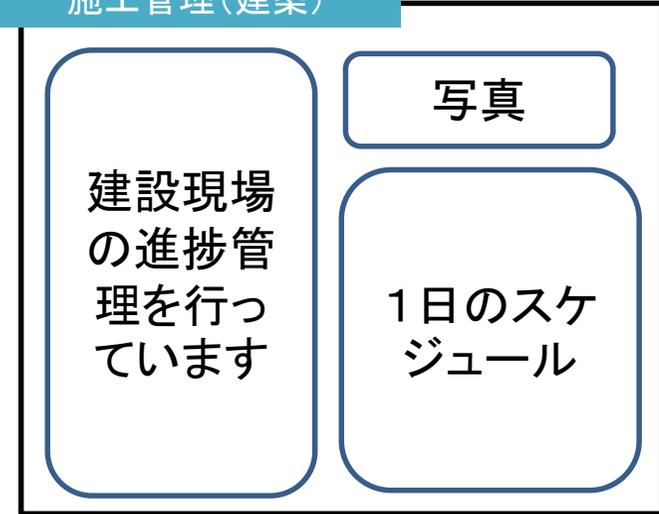
- ・引き続き、写真展の開催などを掲載。

「1日のスケジュール」

施工管理(土木)



施工管理(建築)



「キャリアアップ」

	新入社員期 1年目	基礎形成期 2~3年目	成長期 4~6年目	自立期 7~10年目	発展期 11~15年目	成熟期 16年目~
スキル ステップ	新入社員教育 基礎の習得	現場管理 手法の取得	現場管理の 確立	自己完結に よる現場管理	専門技術力、 マネジメント力 強化	経営的判断、 社内業務への 参加
資格取得	技能講習等の資格取得		1級、2級土木施工管理技士			土木施工管理技士以外や上位資格へチャレンジ



担い手確保に向けた取り組みを
より良くするためには、
どのようなことをすればよいか。

- 今、取り組んでいることへの提案
- 今後の取組への提案 等